

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	入居者の方々がグループホームで長年生活することにより、徐々にレベル低下されている。	レベル低下に伴う急変や事故発生を予測し、速やかに的確な対応ができるようにする。	レベル低下されている方が急変された場合に、急変時のマニュアルに沿って対応できるよう、月1回程度訓練する。	6か月
2	33	グループホームでの生活の中でレベル低下や重度化していることを、御家族とものと密に情報共有する必要がある。	レベル低下や重症化に関して、日頃から連絡を密にし、グループホームでできる限りの対応を行う。	体調不良等の情報以外に、徐々にできなくなっている事やレベル低下していることを、毎月の家族だよりや面会時に伝え、情報共有する。	6か月
3	10	御家族の意見や要望等、普段から気軽に話していただけるように努める。	アンケートや意見箱の設置以外に、面会時や行事参加時等、日頃から不安や要望等を話していただけるよう、スタッフと意見交換する。	御家族に気軽に何でも話していただけるよう、来園時にはスタッフも声がけをし、些細な事でも、不安や要望を話していただけるような関わりを持つ。	6か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。